

運用報告書 (全体版)

MHAM J-REITアクティブオープン毎月決算コース

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信	
信託期間	2004年6月4日から無期限です。	
運用方針	わが国の金融商品取引所に上場（これに準じる場合を含みます。）している不動産投資信託証券（J-REIT）に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。	
主要投資対象	MHAM J-REIT アクティブオープン 毎月決算コース	国内リートマザーファンド受益証券を 主要投資対象とします。
	国内リートマザーファンド	わが国の金融商品取引所に上場（これに準じる場合を含みます。）している不動産投資信託証券（J-REIT）を 主要投資対象とします。
運用方法	マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の金融商品取引所（金融商品取引法第2条第16項に規定する金融商品取引所をいいます。）に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託証券に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。 東証REIT指数（配当込み）を運用上のベンチマークとします。 原則として、マザーファンド受益証券の組入比率は、高位を維持することを基本とします。	
組入制限	MHAM J-REIT アクティブオープン 毎月決算コース	投資信託証券への実質投資割合には制限を設けません。
	国内リートマザーファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年12回（原則毎月5日）決算を行い、第4期以降、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、原則として配当等収益等を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指します。毎年3月、6月、9月および12月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、上記安定分配相当額のほか、値上がり益などを加えて分配する場合があります。ただし分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 収益分配に充てなかつた利益については、運用の基本方針に基づき運用を行います。	

愛称：物件満彩

第210期	<決算日	2021年12月6日>
第211期	<決算日	2022年1月5日>
第212期	<決算日	2022年2月7日>
第213期	<決算日	2022年3月7日>
第214期	<決算日	2022年4月5日>
第215期	<決算日	2022年5月6日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「MHAM J-REITアクティブオープン毎月決算コース」は、2022年5月6日に第215期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

MHAM J-R E I Tアクティブオープン毎月決算コース

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			東証 R E I T 指数 (配当 込み)		投資証券 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(ベンチマーク)	期 中 騰落率		
第32 作成期	186期 (2019年12月5日)	円 10,302	円 320	% △2.9	ポイント 4,503.96	% △3.2	% 97.6	百万円 25,790
	187期 (2020年1月6日)	10,219	35	△0.5	4,461.73	△0.9	98.2	26,193
	188期 (2020年2月5日)	10,507	35	3.2	4,590.08	2.9	98.3	27,535
	189期 (2020年3月5日)	10,056	85	△3.5	4,405.83	△4.0	96.7	25,828
	190期 (2020年4月6日)	6,861	35	△31.4	2,974.81	△32.5	97.2	17,811
	191期 (2020年5月7日)	7,579	35	11.0	3,307.43	11.2	97.7	19,598
第33 作成期	192期 (2020年6月5日)	8,179	35	8.4	3,625.64	9.6	98.2	21,328
	193期 (2020年7月6日)	8,052	35	△1.1	3,569.27	△1.6	97.5	21,582
	194期 (2020年8月5日)	8,120	35	1.3	3,600.29	0.9	97.8	21,786
	195期 (2020年9月7日)	8,139	35	0.7	3,652.57	1.5	97.8	21,642
	196期 (2020年10月5日)	8,244	35	1.7	3,731.53	2.2	98.0	21,983
	197期 (2020年11月5日)	8,058	35	△1.8	3,653.41	△2.1	98.2	21,404
第34 作成期	198期 (2020年12月7日)	7,918	35	△1.3	3,624.83	△0.8	98.2	20,898
	199期 (2021年1月5日)	8,340	35	5.8	3,836.70	5.8	98.3	21,618
	200期 (2021年2月5日)	8,647	35	4.1	4,015.33	4.7	98.5	22,260
	201期 (2021年3月5日)	8,845	35	2.7	4,138.42	3.1	98.2	22,475
	202期 (2021年4月5日)	9,392	35	6.6	4,425.99	6.9	98.3	23,560
	203期 (2021年5月6日)	9,565	35	2.2	4,533.48	2.4	98.4	23,571
第35 作成期	204期 (2021年6月7日)	9,789	35	2.7	4,660.79	2.8	98.5	23,635
	205期 (2021年7月5日)	9,998	35	2.5	4,788.68	2.7	98.6	23,623
	206期 (2021年8月5日)	10,005	35	0.4	4,820.96	0.7	98.5	22,999
	207期 (2021年9月6日)	9,918	35	△0.5	4,795.80	△0.5	97.9	22,343
	208期 (2021年10月5日)	9,298	35	△5.9	4,529.55	△5.6	97.9	20,642
	209期 (2021年11月5日)	9,490	35	2.4	4,662.09	2.9	97.8	20,840
第36 作成期	210期 (2021年12月6日)	9,114	35	△3.6	4,497.93	△3.5	98.4	19,660
	211期 (2022年1月5日)	9,197	35	1.3	4,576.40	1.7	98.2	19,558
	212期 (2022年2月7日)	8,605	35	△6.1	4,294.42	△6.2	98.4	18,107
	213期 (2022年3月7日)	8,468	35	△1.2	4,249.77	△1.0	98.0	17,808
	214期 (2022年4月5日)	9,081	35	7.7	4,580.03	7.8	98.0	19,034
	215期 (2022年5月6日)	8,933	35	△1.2	4,522.95	△1.2	98.2	18,673

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 東証 R E I T 指数 (配当込み) の指数値および同指数にかかる標準または商標は、株式会社 J P X 総研または株式会社 J P X 総研の関連会社 (以下「J P X」という。) の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標準または商標に関するすべての権利は J P X が有しています。J P X は、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。本商品は、J P X により提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対しても J P X は責任を負いません (以下同じ)。

(注4) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額と市況の推移

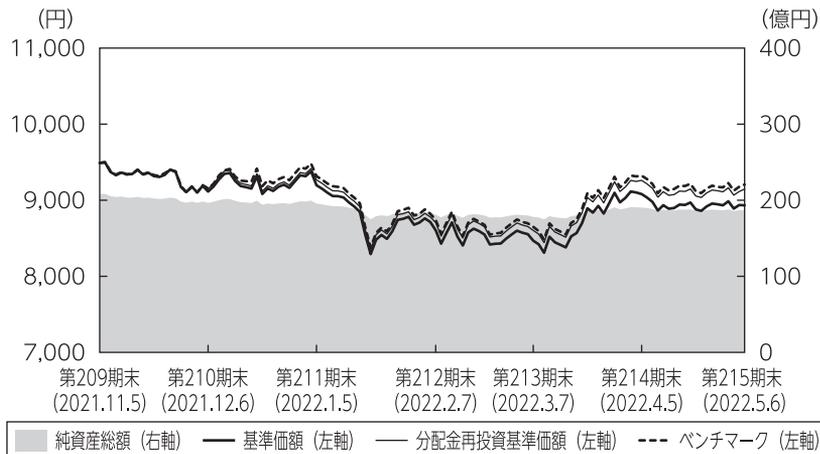
決算期	年月日	基準価額		東証REIT指数 (配当込み)		投資証券比率
		円	騰落率	(ベンチマーク)	騰落率	
第210期	(期首) 2021年11月5日	円	%	ポイント	%	%
	11月末	9,490	-	4,662.09	-	97.8
	(期末) 2021年12月6日	9,108	△4.0	4,470.13	△4.1	98.2
第211期	(期首) 2021年12月6日	9,114	-	4,497.93	-	98.4
	12月末	9,315	2.2	4,624.94	2.8	97.9
	(期末) 2022年1月5日	9,232	1.3	4,576.40	1.7	98.2
第212期	(期首) 2022年1月5日	9,197	-	4,576.40	-	98.2
	1月末	8,782	△4.5	4,372.24	△4.5	98.2
	(期末) 2022年2月7日	8,640	△6.1	4,294.42	△6.2	98.4
第213期	(期首) 2022年2月7日	8,605	-	4,294.42	-	98.4
	2月末	8,495	△1.3	4,243.65	△1.2	97.9
	(期末) 2022年3月7日	8,503	△1.2	4,249.77	△1.0	98.0
第214期	(期首) 2022年3月7日	8,468	-	4,249.77	-	98.0
	3月末	9,030	6.6	4,536.64	6.8	98.1
	(期末) 2022年4月5日	9,116	7.7	4,580.03	7.8	98.0
第215期	(期首) 2022年4月5日	9,081	-	4,580.03	-	98.0
	4月末	8,890	△2.1	4,483.12	△2.1	97.8
	(期末) 2022年5月6日	8,968	△1.2	4,522.95	△1.2	98.2

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

■第210期～第215期の運用経過（2021年11月6日から2022年5月6日まで）

基準価額等の推移



第210期首： 9,490円
 第215期末： 8,933円
 (既払分配金210円)
 騰落率： △3.6%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

「国内リートマザーファンド」受益証券への投資を通じて、J-R E I Tに投資した結果、市況が下落したことなどが影響し、基準価額は下落しました。

投資環境

J-REIT市場は、東証REIT指数（配当込み）で見ると3.0%下落しました。

作成期首から、新型コロナウイルス変異株の感染拡大による景況感悪化懸念などが嫌気され下落しました。2022年1月以降は、米国金利の上昇懸念などからリスク回避的な動きが強まり、大幅に下落し値動きの荒い展開となりました。3月中旬には、相対的な投資妙味などが見直されたことなどから上昇し下げ幅を縮小したものの、その後も軟調に推移しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

「国内リートマザーファンド」の組入比率を高位に維持しました。

●国内リートマザーファンド

前回の運用報告書に記載した「今後の運用方針」に従い、分配金の維持向上が見込める銘柄などの投資ウェイトを引き上げる運用を行いました。

具体的には投資口価格の相対的な割安感を評価し「伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人」などを追加購入しました。一方で、相対的に分配金の伸び悩みなどが懸念される「積水ハウス・リート投資法人」などの一部売却を行いました。

上記のような運用を行った結果、基準価額は下落しました。

【組入上位銘柄】

2021年11月5日現在

順位	銘柄	比率
1	日本ビルファンド投資法人	7.8%
2	GLP投資法人	5.8%
3	野村不動産マスターファンド投資法人	5.6%
4	ジャパンリアルエステイト投資法人	5.6%
5	日本都市ファンド投資法人	5.5%
6	日本プロロジスリート投資法人	4.8%
7	ユナイテッド・アーバン投資法人	3.5%
8	大和ハウスリート投資法人	3.3%
9	オリックス不動産投資法人	3.2%
10	積水ハウス・リート投資法人	3.1%

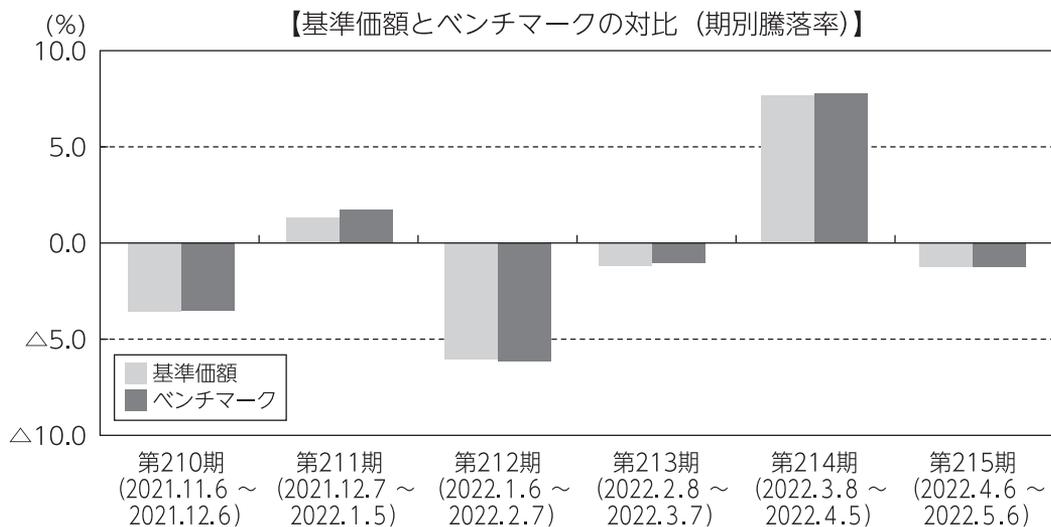
2022年5月6日現在

順位	銘柄	比率
1	日本ビルファンド投資法人	7.6%
2	野村不動産マスターファンド投資法人	5.7%
3	日本都市ファンド投資法人	5.4%
4	日本プロロジスリート投資法人	5.2%
5	ジャパンリアルエステイト投資法人	5.2%
6	GLP投資法人	4.9%
7	オリックス不動産投資法人	4.7%
8	ユナイテッド・アーバン投資法人	4.3%
9	アドバンス・レジデンス投資法人	3.8%
10	ジャパン・ホテル・リート投資法人	3.5%

(注) 比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

ベンチマークとの差異について

「国内リートマザーファンド」受益証券への投資を通じて、J-R E I Tに投資を行った結果、分配金再投資基準価額の騰落率はベンチマークを0.6%下回りました。ホテルセクターのオーバーウェイトや「ジャパン・ホテル・リート投資法人」のオーバーウェイトなどがプラスに寄与しました。一方で、物流セクターのオーバーウェイトや「サンケイリアルエステート投資法人」のオーバーウェイトなどがマイナスに影響しました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当作成期の収益分配金は、配当等収益等を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第210期	第211期	第212期	第213期	第214期	第215期
	2021年11月6日 ～2021年12月6日	2021年12月7日 ～2022年1月5日	2022年1月6日 ～2022年2月7日	2022年2月8日 ～2022年3月7日	2022年3月8日 ～2022年4月5日	2022年4月6日 ～2022年5月6日
当期分配金（税引前）	35円	35円	35円	35円	35円	35円
対基準価額比率	0.38%	0.38%	0.41%	0.41%	0.38%	0.39%
当期の収益	11円	25円	16円	35円	17円	6円
当期の収益以外	23円	9円	18円	-円	17円	28円
翌期繰越分配対象額	10,124円	10,114円	10,096円	10,109円	10,091円	10,063円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

今後の運用方針

●当ファンド

当ファンドの運用方針に従い、「国内リートマザーファンド」の組入比率を高位に維持します。

●国内リートマザーファンド

J-R-E-I-T市場は、内外の金融政策への思惑や景気見通しに関する先行き不透明感などから、上値の重い展開を想定します。しかしながら、市場が落ち着きを取り戻せば、金融機関の旺盛な投資意欲などを支えに、J-R-E-I-T各投資法人の安定的なキャッシュフローなどが再評価され、中長期的に上値を追う展開を想定します。銘柄選択、ポートフォリオ構築に際し、保有資産の質や運用能力の調査・分析結果をベースに、安定した分配金原資の獲得を考慮して実施していきます。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	第210期～第215期		項目の概要
	(2021年11月6日 ～2022年5月6日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	49円	0.550%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,918円です。
(投信会社)	(26)	(0.289)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(21)	(0.234)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.014	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(投資証券)	(1)	(0.014)	売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) その他費用	0	0.001	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	50	0.565	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

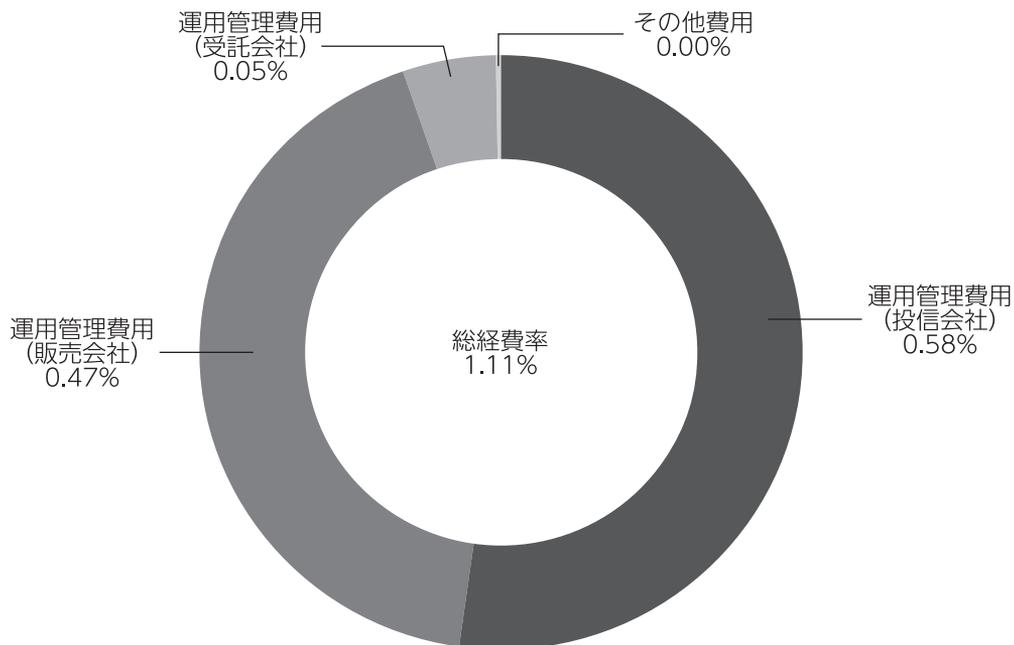
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.11%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2021年11月6日から2022年5月6日まで）

	第 210 期 ~ 第 215 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
国内リートマザーファンド	千口 8,693	千円 35,470	千口 385,504	千円 1,554,960

■利害関係人との取引状況等（2021年11月6日から2022年5月6日まで）

【MHAM J-REITアクティブオープン毎月決算コースにおける利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況
期中の利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第 210 期 ~ 第 215 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	2,653千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	385千円
(B) / (A)	14.5%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

【国内リートマザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	第 210 期			第 215 期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
投 資 証 券	百万円 5,127	百万円 312	% 6.1	百万円 7,187	百万円 1,475	% 20.5

平均保有割合 39.3%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	第210期～第215期
	買 付 額
投 資 証 券	百万円 301

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	第35作成期末		第36作成期末		
	□	数	□	数	評 価 額
国内リートマザーファンド		千□ 4,972,254		千□ 4,595,443	千円 18,628,089

<補足情報>

■国内リートマザーファンドの組入資産の明細

下記は、国内リートマザーファンド（11,724,912,585□）の内容です。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	2021年11月5日現在		2022年5月6日現在			
		□	数	□	数	評 価 額	比 率
不動産ファンド			千□		千□	千円	%
サンケイリアルエステート投資法人			7.624		7.594	720,670	1.5
日本アコモデーションファンド投資法人			0.359		0.841	543,286	1.1
森ヒルズリート投資法人			1.94		1.78	266,822	0.6
産業ファンド投資法人			4.864		6.194	1,168,807	2.5
アドバンス・レジデンス投資法人			3.899		5.119	1,824,923	3.8
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人			0.638		0.538	113,464	0.2
アクティビア・プロパティーズ投資法人			1.5		1.42	598,530	1.3
G L P 投資法人			16.151		13.536	2,337,667	4.9
コンフォリア・レジデンシャル投資法人			2.874		2.074	686,494	1.4
日本プロロジスリート投資法人			6.534		7.034	2,493,553	5.2
星野リゾート・リート投資法人			0.684		0.684	453,492	1.0
Oneリート投資法人			2.375		1.68	460,152	1.0
イオンリート投資法人			3.26		4.88	735,904	1.5
ヒューリックリート投資法人			0.815		0.815	130,644	0.3
日本リート投資法人			2.298		1.838	688,331	1.4
積水ハウス・リート投資法人			19.113		10.443	815,598	1.7
ケネディクス商業リート投資法人			3.636		3.036	827,917	1.7
ヘルスケア&メディカル投資法人			1.01		0.965	156,137	0.3
サムティ・レジデンシャル投資法人			2.98		2.84	382,832	0.8
野村不動産マスターファンド投資法人			17.415		16.165	2,696,322	5.7
ラサールロジポート投資法人			8.335		7.905	1,369,936	2.9
スターアジア不動産投資法人			6.693		4.813	288,780	0.6
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人			2.009		1.179	646,092	1.4
大江戸温泉リート投資法人			-		2.22	158,064	0.3
投資法人みらい			14.15		14.28	732,564	1.5
三菱地所物流リート投資法人			1.902		0.557	258,726	0.5
C R E ロジスティクスファンド投資法人			5.538		5.333	1,051,134	2.2
伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人			0.8		4.47	716,988	1.5

銘 柄	2021年11月5日現在		2022年5月6日現在		
	□ 数	□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
	千□	千□	千円		%
日本ビルファンド投資法人	5.496	5.257	3,611,559		7.6
ジャパンリアルエステイト投資法人	4.164	3.889	2,473,404		5.2
日本都市ファンド投資法人	27.915	24.33	2,549,784		5.4
オリックス不動産投資法人	8.968	12.388	2,242,228		4.7
日本プライムリアルティ投資法人	1.769	0.879	352,479		0.7
N T T 都市開発リート投資法人	0.69	0.69	103,776		0.2
東急リアル・エステート投資法人	3.045	3.015	557,775		1.2
グローバル・ワン不動産投資法人	0.918	0.868	97,823		0.2
ユナイテッド・アーバン投資法人	12.878	14.118	2,040,051		4.3
インヴィンシブル投資法人	33.738	34.738	1,533,682		3.2
フロンティア不動産投資法人	1.24	2.04	1,032,240		2.2
平和不動産リート投資法人	1.35	1.35	203,850		0.4
日本ロジスティクスファンド投資法人	0.593	1.593	509,760		1.1
ケネディクス・オフィス投資法人	1.355	1.305	909,585		1.9
いちごオフィスリート投資法人	4.282	3.332	281,554		0.6
大和証券オフィス投資法人	1.716	1.249	926,758		1.9
スターツプロシード投資法人	1.46	0.64	152,256		0.3
大和ハウスリート投資法人	5.264	3.504	1,117,776		2.4
ジャパン・ホテル・リート投資法人	21.307	23.907	1,642,410		3.5
大和証券リビング投資法人	10.596	9.676	1,103,064		2.3
ジャパンエクセレント投資法人	0.072	0.072	9,129		0.0
合 計	□ 数	□ 数	金 額		
	銘 柄	銘 柄	数<比 率>	48銘柄 <98.0%>	49銘柄 <98.4%>
				288.212	279.073
				46,774,779	—
					98.4

(注1) < >内は、2022年5月6日現在のマザーファンド純資産総額に対する投資証券評価額の比率です。

(注2) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は四捨五入の関係で合わない場合があります。

(注3) サンケイリアルエステート投資法人、アドバンス・レジデンス投資法人、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人、Oneリート投資法人、イオンリート投資法人、ヒューリックリート投資法人、積水ハウス・リート投資法人、ケネディクス商業リート投資法人、サムティ・レジデンシャル投資法人、ラサールロジポート投資法人、投資法人みらい、CREロジスティクスファンド投資法人、伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人、ジャパンリアルエステイト投資法人、日本都市ファンド投資法人、日本プライムリアルティ投資法人、ユナイテッド・アーバン投資法人、インヴィンシブル投資法人、平和不動産リート投資法人、ケネディクス・オフィス投資法人、いちごオフィスリート投資法人、スターツプロシード投資法人、ジャパン・ホテル・リート投資法人、大和証券リビング投資法人、ジャパンエクセレント投資法人につきましては、委託会社の利害関係人（みずほ銀行、みずほ信託銀行、みずほ証券、みずほリートマネジメント）が運用会社または一般事務受託会社となっています。（当該投資法人の直近の資産運用報告書等より記載）

■投資信託財産の構成

2022年5月6日現在

項 目	第36作成期末	
	評 価 額	比 率
国内リートマザーファンド	千円 18,628,089	% 99.1
コール・ローン等、その他	165,510	0.9
投資信託財産総額	18,793,599	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年12月6日)、 (2022年1月5日)、 (2022年2月7日)、 (2022年3月7日)、 (2022年4月5日)、 (2022年5月6日)現在

項 目	第210期末	第211期末	第212期末	第213期末	第214期末	第215期末
(A) 資 産	19,780,526,446円	19,684,767,802円	18,208,713,075円	17,919,526,716円	19,136,107,948円	18,793,599,868円
コール・ローン等	158,077,358	158,157,341	148,592,021	150,658,646	162,106,675	165,510,648
国内リートマザーファンド(評価額)	19,622,449,088	19,526,610,461	18,060,121,054	17,768,868,070	18,974,001,273	18,628,089,220
(B) 負 債	120,458,789	126,737,708	101,568,136	111,011,829	101,284,887	119,716,156
未払収益分配金	75,502,880	74,432,170	73,647,223	73,608,571	73,364,217	73,162,113
未払解約金	25,999,717	34,379,618	9,383,984	22,192,695	11,870,078	29,045,687
未払信託報酬	18,929,533	17,900,530	18,510,659	15,189,011	16,027,848	17,483,544
その他未払費用	26,659	25,390	26,270	21,552	22,744	24,812
(C) 純資産総額(A-B)	19,660,067,657	19,558,030,094	18,107,144,939	17,808,514,887	19,034,823,061	18,673,883,712
元 本	21,572,251,500	21,266,334,354	21,042,063,975	21,031,020,550	20,961,204,877	20,903,460,878
次期繰越損益金	△1,912,183,843	△1,708,304,260	△2,934,919,036	△3,222,505,663	△1,926,381,816	△2,229,577,166
(D) 受益権総口数	21,572,251,500口	21,266,334,354口	21,042,063,975口	21,031,020,550口	20,961,204,877口	20,903,460,878口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,114円	9,197円	8,605円	8,468円	9,081円	8,933円

(注) 第209期末における元本額は21,961,610,053円、当作成期間(第210期~第215期)中における追加設定元本額は651,536,712円、同解約元本額は1,709,685,887円です。

■損益の状況

〔自 2021年11月 6日 至 2021年12月 6日〕 〔自 2021年12月 7日 至 2022年 1月 5日〕 〔自 2022年 1月 6日 至 2022年 2月 7日〕 〔自 2022年 2月 8日 至 2022年 3月 7日〕 〔自 2022年 3月 8日 至 2022年 4月 5日〕 〔自 2022年 4月 6日 至 2022年 5月 6日〕

項 目	第210期	第211期	第212期	第213期	第214期	第215期
(A)配 当 等 収 益	△3,104円	△1,360円	△772円	△869円	△291円	△1,129円
受 取 利 息	31	11	226	34	6	3
支 払 利 息	△3,135	△1,371	△998	△903	△297	△1,132
(B)有価証券売買損益	△715,395,062	268,428,543	△1,148,418,090	△199,688,748	1,371,938,106	△216,099,504
売 買 益	6,746,419	271,728,673	11,439,494	621,326	1,376,040,302	3,049,564
売 買 損	△722,141,481	△3,300,130	△1,159,857,584	△200,310,074	△4,102,196	△219,149,068
(C)信 託 報 酬 等	△18,956,192	△17,925,920	△18,536,929	△15,210,563	△16,050,592	△17,508,356
(D)当期損益金(A + B + C)	△734,354,358	250,501,263	△1,166,955,791	△214,900,180	1,355,887,223	△233,608,989
(E)前期繰越損益金	643,246,350	△163,630,849	12,247,877	△1,221,520,543	△1,497,362,664	△212,689,683
(F)追加信託差損益金	△1,745,572,955	△1,720,742,504	△1,706,563,899	△1,712,476,369	△1,711,542,158	△1,710,116,381
(配当等相当額)	(20,218,842,132)	(19,938,273,996)	(19,735,613,206)	(19,733,021,472)	(19,675,578,444)	(19,632,177,432)
(売買損益相当額)	(△21,964,415,087)	(△21,659,016,500)	(△21,442,177,105)	(△21,445,497,841)	(△21,387,120,602)	(△21,342,293,813)
(G)合 計 (D + E + F)	△1,836,680,963	△1,633,872,090	△2,861,271,813	△3,148,897,092	△1,853,017,599	△2,156,415,053
(H)収 益 分 配 金	△75,502,880	△74,432,170	△73,647,223	△73,608,571	△73,364,217	△73,162,113
次期繰越損益金(G + H)	△1,912,183,843	△1,708,304,260	△2,934,919,036	△3,222,505,663	△1,926,381,816	△2,229,577,166
追加信託差損益金	△1,745,572,955	△1,720,742,504	△1,706,563,899	△1,712,476,369	△1,711,542,158	△1,710,116,381
(配当等相当額)	(20,218,982,200)	(19,938,396,125)	(19,735,770,603)	(19,733,339,280)	(19,675,661,759)	(19,632,304,095)
(売買損益相当額)	(△21,964,555,155)	(△21,659,138,629)	(△21,442,334,502)	(△21,445,815,649)	(△21,387,203,917)	(△21,342,420,476)
分配準備積立金	1,622,031,732	1,572,464,362	1,509,519,432	1,528,372,718	1,478,109,103	1,403,647,757
繰越損益金	△1,788,642,620	△1,560,026,118	△2,737,874,569	△3,038,402,012	△1,692,948,761	△1,923,108,542

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第210期	第211期	第212期	第213期	第214期	第215期
(a)経費控除後の配当等収益	25,670,749円	53,876,835円	34,768,381円	100,860,857円	35,921,108円	13,492,723円
(b)経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c)収 益 調 整 金	20,218,982,200	19,938,396,125	19,735,770,603	19,733,339,280	19,675,661,759	19,632,304,095
(d)分 配 準 備 積 立 金	1,671,863,863	1,593,019,697	1,548,398,274	1,501,120,432	1,515,552,212	1,463,317,147
(e)当期分配対象額(a + b + c + d)	21,916,516,812	21,585,292,657	21,318,937,258	21,335,320,569	21,227,135,079	21,109,113,965
(f)1万円当たり当期分配対象額	10,159.59	10,149.98	10,131.58	10,144.69	10,126.87	10,098.38
(g)分 配 金	75,502,880	74,432,170	73,647,223	73,608,571	73,364,217	73,162,113
(h)1万円当たり分配金	35	35	35	35	35	35

■分配金のお知らせ

決算期	第210期	第211期	第212期	第213期	第214期	第215期
1万口当たり分配金	35円	35円	35円	35円	35円	35円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

国内リートマザーファンド

運用報告書

第18期（決算日 2021年11月5日）

（計算期間 2020年11月6日～2021年11月5日）

国内リートマザーファンドの第18期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2004年6月4日から無期限です。
運用方針	主としてわが国の金融商品取引所に上場（これに準じる場合を含みます。）している不動産投資信託証券（J-REIT）に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。 東証REIT指数（配当込み）を運用上のベンチマークとします。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所に上場（これに準じる場合を含みます。）している不動産投資信託証券（J-REIT）を主要投資対象とします。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		東証REIT指数 （配当込み） （ベンチマーク）		投資証券 組入比率	純資産 総額
	円	騰落率	ポイント	騰落率		
14期（2017年11月6日）	27,678	△5.4	3,082.26	△4.7	98.4	70,373
15期（2018年11月5日）	31,396	13.4	3,487.01	13.1	98.5	61,201
16期（2019年11月5日）	41,588	32.5	4,650.63	33.4	98.9	68,867
17期（2020年11月5日）	33,582	△19.3	3,653.41	△21.4	98.5	52,144
18期（2021年11月5日）	41,843	24.6	4,662.09	27.6	98.0	52,422

（注1）東証REIT指数（配当込み）は、株式会社東京証券取引所（㈩東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび東証REIT指数の商標に関するすべての権利は、㈩東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、㈩東京証券取引所により提供、保証または販売されるものではなく、㈩東京証券取引所は、ファンドの発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません（以下同じ）。

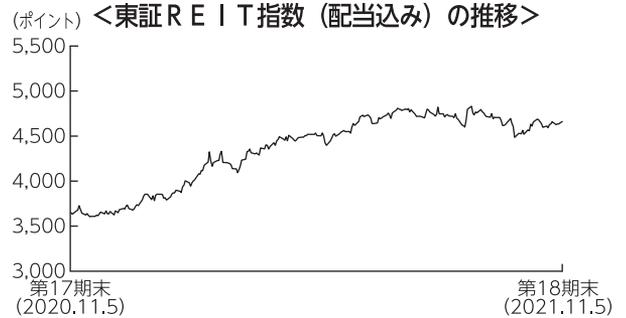
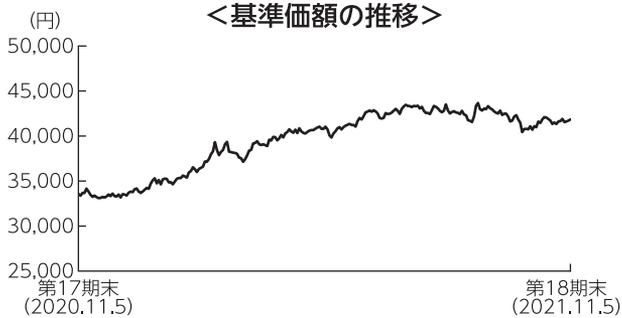
（注2）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		東 証 R E I T 指 数 (配 当 込 み)		投 資 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率	
(期 首) 2020年11月 5 日	円	%	ポイント	%	%
	33,582	-	3,653.41	-	98.5
11月末	33,323	△0.8	3,635.82	△0.5	97.9
12月末	35,314	5.2	3,854.76	5.5	98.4
2021年 1 月末	36,537	8.8	4,004.00	9.6	98.3
2 月末	38,265	13.9	4,207.24	15.2	97.9
3 月末	39,885	18.8	4,399.26	20.4	98.2
4 月末	40,945	21.9	4,518.99	23.7	98.5
5 月末	41,238	22.8	4,551.00	24.6	98.4
6 月末	42,798	27.4	4,732.24	29.5	98.5
7 月末	43,071	28.3	4,767.40	30.5	98.1
8 月末	42,987	28.0	4,755.00	30.2	98.0
9 月末	41,501	23.6	4,605.71	26.1	98.2
10月末	41,909	24.8	4,660.54	27.6	97.9
(期 末) 2021年11月 5 日	41,843	24.6	4,662.09	27.6	98.0

(注) 騰落率は期首比です。

■当期の運用経過（2020年11月6日から2021年11月5日まで）



基準価額の推移

当ファンドの基準価額は41,843円となり、前期末比で24.6%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

当ファンドはJ-REITを主要投資対象とするため、市況が上昇したことなどが寄与し、基準価額は上昇しました。

投資環境

J-REIT市場は、東証REIT指数（配当込み）で見ると27.6%上昇しました。

期首からJ-REIT各投資法人の決算発表が好感されたことや国内株式に比べた出遅れ感などから上昇基調となりました。その後は内外の金利上昇等が懸念され下落する場面があったものの、相対的に高い配当利回りに着目した資金流入などもあり、堅調に推移しました。2021年8月以降は、断続的な公募増資の公表などが嫌気され軟調に推移し、上げ幅をやや縮小して期末を迎えました。

ポートフォリオについて

前回の運用報告書に記載した「今後の運用方針」に従い、分配金の維持向上が見込める銘柄などの投資ウェイトを引き上げる運用を行いました。

具体的には投資口価格の相対的な割安感を評価し「積水ハウス・リート投資法人」などを追加購入しました。一方で、相対的に分配金の伸び悩みなどが懸念される「日本ロジスティクスファンド投資法人」などの一部売却を行いました。

上記のような運用を行った結果、基準価額は上昇しました。

【組入上位銘柄】

期首		
順位	銘柄	比率
1	日本ビルファンド投資法人	6.6%
2	日本プロロジスリート投資法人	6.6%
3	ジャパンリアルエステイト投資法人	5.9%
4	G L P 投資法人	5.5%
5	野村不動産マスターファンド投資法人	3.9%
6	オリックス不動産投資法人	3.9%
7	アドバンス・レジデンス投資法人	3.7%
8	日本リテールファンド投資法人	3.4%
9	ケネディクス・オフィス投資法人	3.2%
10	大和ハウスリート投資法人	3.1%

期末		
順位	銘柄	比率
1	日本ビルファンド投資法人	7.8%
2	G L P 投資法人	5.8%
3	野村不動産マスターファンド投資法人	5.6%
4	ジャパンリアルエステイト投資法人	5.6%
5	日本都市ファンド投資法人	5.5%
6	日本プロロジスリート投資法人	4.8%
7	ユナイテッド・アーバン投資法人	3.5%
8	大和ハウスリート投資法人	3.3%
9	オリックス不動産投資法人	3.2%
10	積水ハウス・リート投資法人	3.1%

(注) 各組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

ベンチマークとの差異について

基準価額の騰落率はベンチマークを3.0%下回りました。オフィスセクターのオーバーウェイトや「C R E ロジスティクスファンド投資法人」のオーバーウェイトなどがプラスに寄与しました。一方で、物流施設セクターのオーバーウェイトや「N T T 都市開発リート投資法人」のアンダーウェイトなどがマイナスに影響しました。

今後の運用方針

J-R E I T 市場は、短期的には、内外の長期金利動向や利益確定の売りが上値を抑える可能性があり、もみ合う展開を想定します。低金利政策の継続や経済対策、新型コロナウイルスのワクチン開発・接種の進展など前向きな動きに加え、堅調な J-R E I T 各投資法人の業績が支えとなり、下値は堅いと想定します。銘柄選択、ポートフォリオ構築に際し、保有資産の質や運用能力の調査・分析結果をベースに、安定した分配金原資の獲得を考慮して実施していきます。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (投資証券)	23円 (23)	0.058% (0.058)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
合計	23	0.058	
期中の平均基準価額は39,497円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2020年11月6日から2021年11月5日まで)

投資証券

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
国内	千口	千円	千口	千円
サンケイリアルエステート投資法人	5.73	722,480	1.41	148,444
	(-)	(-)	(-)	(-)
S O S I L A 物流リート投資法人	1.88	259,012	3.44	506,474
	(-)	(-)	(-)	(-)
日本アコモデーションファンド投資法人	0.78	494,652	2.275	1,444,857
	(-)	(-)	(-)	(-)
MCUBS MidCity投資法人	0.5	47,866	-	-
	(△7.23)	(△573,479)	(-)	(-)
森ヒルズリート投資法人	-	-	5.49	806,352
	(-)	(-)	(-)	(-)
産業ファンド投資法人	3.8	739,921	6.58	1,254,417
	(-)	(-)	(-)	(-)
アドバンス・レジデンス投資法人	0.5	166,239	2.7	912,890
	(-)	(-)	(-)	(-)
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	-	-	2.92	605,882
	(-)	(-)	(-)	(-)
アクティビア・プロパティーズ投資法人	0.41	170,290	2.34	1,113,485
	(-)	(-)	(-)	(-)
GLP投資法人	3.9	693,369	5.965	1,112,447
	(0.997)	(158,296)	(-)	(-)
GLP投資法人 新	0.997	158,296	-	-
	(△0.997)	(△158,296)	(-)	(-)
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	2.915	1,026,428	2.275	747,800
	(-)	(-)	(-)	(-)
日本プロロジスリート投資法人	1.93	747,647	5.06	1,761,376
	(0.079)	(26,303)	(-)	(-)
日本プロロジスリート投資法人 新	0.079	26,303	-	-
	(△0.079)	(△26,303)	(-)	(-)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
星野リゾート・リート投資法人	0.35	241,316	0.65	322,787
	(-)	(-)	(-)	(-)
Oneリート投資法人	1.17	397,202	0.505	139,349
	(-)	(-)	(-)	(-)
イオンリート投資法人	3.25	508,210	6.35	942,401
	(-)	(-)	(-)	(-)
ビューリックリート投資法人	1.15	168,981	4.09	716,907
	(-)	(-)	(-)	(-)
日本リート投資法人	1.825	775,858	1.95	774,207
	(-)	(-)	(-)	(-)
インバスコ・オフィス・ジェイリート投資法人	3	61,634	42.92	871,625
	(-)	(-)	(-)	(-)
積水ハウス・リート投資法人	13.45	1,292,587	3.665	334,325
	(-)	(-)	(-)	(-)
ケネディクス商業リート投資法人	3.14	826,519	1.23	349,865
	(-)	(-)	(-)	(-)
ヘルスケア&メディカル投資法人	-	-	0.1	15,263
	(-)	(-)	(-)	(-)
サムティ・レジデンシャル投資法人	0.97	117,700	1.86	216,913
	(-)	(-)	(-)	(-)
野村不動産マスターファンド投資法人	2.85	496,752	1.06	181,923
	(-)	(-)	(-)	(-)
ラサールロジポート投資法人	2.875	563,637	2.2	360,839
	(-)	(-)	(-)	(-)
スターアジア不動産投資法人	2	120,412	2.75	149,191
	(-)	(-)	(-)	(-)
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	0.43	247,389	1.07	625,234
	(-)	(-)	(-)	(-)
投資法人みらい	14.15	789,257	-	-
	(-)	(-)	(-)	(-)
森トラスト・ホテルリート投資法人	-	-	0.108	14,664
	(-)	(-)	(-)	(-)
三菱地所物流リート投資法人	1.35	595,129	1.12	539,745
	(0.074)	(29,870)	(-)	(-)
三菱地所物流リート投資法人 新	0.074	29,870	-	-
	(△0.074)	(△29,870)	(-)	(-)
CREロジスティクスファンド投資法人	3.85	604,124	0.1	22,893
	(-)	(-)	(-)	(-)
ザイマックス・リート投資法人	-	-	0.606	55,490
	(-)	(-)	(-)	(-)
伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人	0.8	130,422	3.55	459,138
	(-)	(-)	(-)	(-)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
日本ビルファンド投資法人	0.85	542,599	1.57	1,099,868
	(-)	(-)	(-)	(-)
ジャパンリアルエステイト投資法人	0.4	268,953	2	1,360,329
	(-)	(-)	(-)	(-)
日本都市ファンド投資法人	1.8	201,082	3.765	422,369
	(18.555)	(573,479)	(-)	(-)
オリックス不動産投資法人	1.4	266,674	5.6	1,089,582
	(-)	(-)	(-)	(-)
日本プライムリアルティ投資法人	0.6	242,569	0.945	395,235
	(-)	(-)	(-)	(-)
NTT都市開発リート投資法人	8	1,289,239	10.248	1,525,222
	(-)	(-)	(-)	(-)
東急リアル・エステート投資法人	3.45	642,285	3.15	585,042
	(-)	(-)	(-)	(-)
グローバル・ワン不動産投資法人	-	-	1.105	137,312
	(-)	(-)	(-)	(-)
ユナイテッド・アーバン投資法人	11.6	1,644,457	7.42	1,174,951
	(-)	(-)	(-)	(-)
森トラスト総合リート投資法人	1.8	282,606	1.83	288,646
	(-)	(-)	(-)	(-)
インヴィンシブル投資法人	11.15	481,496	0.065	2,779
	(-)	(-)	(-)	(-)
フロンティア不動産投資法人	1.7	798,649	1.16	557,665
	(-)	(-)	(-)	(-)
平和不動産リート投資法人	-	-	1.75	286,362
	(-)	(-)	(-)	(-)
日本ロジスティクスファンド投資法人	-	-	4.04	1,242,359
	(-)	(-)	(-)	(-)
福岡リート投資法人	1.05	151,342	1.465	269,602
	(-)	(-)	(-)	(-)
ケネディクス・オフィス投資法人	1.33	1,021,922	2.595	1,874,721
	(-)	(-)	(-)	(-)
いちごオフィスリート投資法人	4.45	441,177	6.25	557,190
	(-)	(-)	(-)	(-)
大和証券オフィス投資法人	0.695	532,483	1.2	867,836
	(-)	(-)	(-)	(-)
阪急阪神リート投資法人	-	-	0.546	78,880
	(-)	(-)	(-)	(-)
スターツプロシード投資法人	0.51	119,967	1.15	268,993
	(-)	(-)	(-)	(-)
大和ハウスリート投資法人	1.8	609,398	3.15	990,460
	(-)	(-)	(-)	(-)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
ジャパン・ホテル・リート投資法人	千口 16.8 (-)	千円 1,087,811 (-)	千口 10.35 (-)	千円 674,886 (-)
大和証券リビング投資法人	5.3 (-)	622,931 (-)	3.25 (-)	328,915 (-)
ジャパンエクセレント投資法人	0.65 (-)	101,636 (-)	9.28 (-)	1,338,667 (-)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等 (2020年11月6日から2021年11月5日まで)

(1) 期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
投 資 証 券	百万円 24,568	百万円 3,089	% 12.6	百万円 34,925	百万円 5,809	% 16.6

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	当 期
	買 付 額
投 資 証 券	百万円 501

(3) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額(A)	32,308千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額(B)	4,877千円
(B) / (A)	15.1%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首 (前期末)		当		期		末	
		□	数	□	数	評	価	額	比
不動産ファンド			千口		千口		千円		%
サンケイリアルエステート投資法人			3.304		7.624		948,425		1.8
S O S I L A 物流リート投資法人			1.56		—		—		—
日本アコモデーションファンド投資法人			1.854		0.359		227,965		0.4
MCUBS MidCity 投資法人			6.73		—		—		—
森ヒルズリート投資法人			7.43		1.94		305,162		0.6
産業ファンド投資法人			7.644		4.864		1,023,872		2.0
アドバンス・レジデンス投資法人			6.099		3.899		1,434,832		2.7
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人			3.558		0.638		141,125		0.3
アクティビア・プロパティーズ投資法人			3.43		1.5		695,250		1.3
GLP 投資法人			17.219		16.151		3,021,852		5.8
コンフォリア・レジデンシャル投資法人			2.234		2.874		944,109		1.8
日本プロロジスリート投資法人			9.585		6.534		2,505,789		4.8
星野リゾート・リート投資法人			0.984		0.684		510,948		1.0
One リート投資法人			1.71		2.375		718,437		1.4
イオンリート投資法人			6.36		3.26		509,538		1.0
ヒューリックリート投資法人			3.755		0.815		141,810		0.3
日本リート投資法人			2.423		2.298		1,001,928		1.9
インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人			39.92		—		—		—
積水ハウス・リート投資法人			9.328		19.113		1,637,984		3.1
ケネディクス商業リート投資法人			1.726		3.636		1,064,984		2.0
ヘルスケア&メディカル投資法人			1.11		1.01		163,115		0.3
サムティ・レジデンシャル投資法人			3.87		2.98		357,898		0.7
野村不動産マスターファンド投資法人			15.625		17.415		2,951,842		5.6
ラサールロジポート投資法人			7.66		8.335		1,598,653		3.0
スターアジア不動産投資法人			7.443		6.693		406,934		0.8
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人			2.649		2.009		1,195,355		2.3
投資法人みらい			—		14.15		731,555		1.4
森トラスト・ホテルリート投資法人			0.108		—		—		—
三菱地所物流リート投資法人			1.598		1.902		937,686		1.8
CRE ロジスティクスファンド投資法人			1.788		5.538		1,214,483		2.3
ザイマックス・リート投資法人			0.606		—		—		—
伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人			3.55		0.8		130,640		0.2
日本ビルファンド投資法人			6.216		5.496		4,072,536		7.8
ジャパンリアルエステイト投資法人			5.764		4.164		2,923,128		5.6
日本都市ファンド投資法人			11.325		27.915		2,889,202		5.5
オリックス不動産投資法人			13.168		8.968		1,685,087		3.2

銘 柄	期首 (前期末)		当 期 末		
	□ 数	□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
	千□	千□	千□	千円	%
日本プライムリアルティ投資法人	2.114	1.769		742,980	1.4
N T T都市開発リート投資法人	2.938	0.69		105,570	0.2
東急リアル・エステート投資法人	2.745	3.045		583,726	1.1
グローバル・ワン不動産投資法人	2.023	0.918		109,701	0.2
ユナイテッド・アーバン投資法人	8.698	12.878		1,833,827	3.5
森トラスト総合リート投資法人	0.03	-		-	-
インヴィンシブル投資法人	22.653	33.738		1,482,785	2.8
フロンティア不動産投資法人	0.7	1.24		643,560	1.2
平和不動産リート投資法人	3.1	1.35		216,405	0.4
日本ロジスティクスファンド投資法人	4.633	0.593		200,137	0.4
福岡リート投資法人	0.415	-		-	-
ケネディクス・オフィス投資法人	2.62	1.355		976,955	1.9
いちごオフィスリート投資法人	6.082	4.282		367,823	0.7
大和証券オフィス投資法人	2.221	1.716		1,268,124	2.4
阪急阪神リート投資法人	0.546	-		-	-
スターツプロシード投資法人	2.1	1.46		349,086	0.7
大和ハウスリート投資法人	6.614	5.264		1,710,800	3.3
ジャパン・ホテル・リート投資法人	14.857	21.307		1,444,614	2.8
大和証券リビング投資法人	8.546	10.596		1,222,778	2.3
ジャパンエクセレント投資法人	8.702	0.072		9,900	0.0
合 計	□ 数 ・ 金 額	321.67	288.212	51,360,902	-
	銘 柄 数 < 比 率 >	55銘柄 < 98.5% >	48銘柄 < 98.0% >	-	98.0

(注1) < >内は、期末の純資産総額に対する投資証券評価額の比率です。

(注2) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は四捨五入の関係で合わない場合があります。

(注3) サンケイリアルエステート投資法人、アドバンス・レジデンス投資法人、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人、Oneリート投資法人、イオンリート投資法人、ヒューリックリート投資法人、積水ハウス・リート投資法人、ケネディクス商業リート投資法人、サムティ・レジデンシャル投資法人、ラサールロジポート投資法人、投資法人みらい、C R Eロジスティクスファンド投資法人、伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人、ジャパンリアルエステイト投資法人、日本プライムリアルティ投資法人、ユナイテッド・アーバン投資法人、インヴィンシブル投資法人、平和不動産リート投資法人、ケネディクス・オフィス投資法人、いちごオフィスリート投資法人、スターツプロシード投資法人、ジャパン・ホテル・リート投資法人、大和証券リビング投資法人、ジャパンエクセレント投資法人につきまして、委託会社の利害関係人（みずほ銀行、みずほ信託銀行、みずほ証券、みずほリートマネジメント）が運用会社または一般事務受託会社となっています。（当該投資法人の直近の資産運用報告書等より記載）

■投資信託財産の構成

2021年11月5日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 51,360,902	% 97.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,345,835	2.6
投 資 信 託 財 産 総 額	52,706,738	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年11月5日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	52,706,738,236円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	450,429,910
投 資 証 券(評価額)	51,360,902,400
未 収 入 金	378,585,536
未 収 配 当 金	516,820,390
(B) 負 債	284,480,930
未 払 金	284,480,930
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	52,422,257,306
元 本	12,528,456,882
次 期 繰 越 損 益 金	39,893,800,424
(D) 受 益 権 総 口 数	12,528,456,882口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	41,843円

(注1) 期首元本額 15,527,745,738円
追加設定元本額 311,785,038円
一部解約元本額 3,311,073,894円

(注2) 期末における元本の内訳
MHAM J-REITアクティブオープン毎月決算コース 4,972,254,309円
MHAM J-REITアクティブファンド<DC年金> 870,113,652円
MHAM世界リートファンド (ファンドラップ) 122,042,620円
世界8資産ファンド<DC年金> 111,294,622円
世界8資産ファンド 安定コース 79,502,358円
世界8資産ファンド 分配コース 218,217,265円
世界8資産ファンド 成長コース 112,776,387円
MHAM Jリートアクティブファンド (毎月決算型) 5,012,103,228円
MHAM J-REITアクティブオープン年1回決算コース 1,030,152,441円
期末元本合計 12,528,456,882円

■損益の状況

当期 自2020年11月6日 至2021年11月5日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	2,053,979,167円
受 取 配 当 金	2,054,065,318
受 取 利 息	1,136
支 払 利 息	△87,287
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	10,360,042,677
売 買 益	10,783,857,028
売 買 損	△423,814,351
(C) 当 期 損 益 金(A + B)	12,414,021,844
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	36,616,999,724
(E) 解 約 差 損 益 金	△9,955,576,106
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	818,354,962
(G) 合 計(C + D + E + F)	39,893,800,424
次 期 繰 越 損 益 金(G)	39,893,800,424

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。
(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。